



2020年6月18日

各 位

会 社 名 キョーリン製薬ホールディングス株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 荻原 豊  
 (コード番号 4569 東証第一部)  
 問い合わせ先 グループ経営企画統轄部 部長 谷藤 功典  
 電 話 番 号 03-3525-4707

2020年6月 新製品（追補収載品）発売のお知らせ

キョーリン製薬ホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：荻原 豊）の子会社であるキョーリン リメディオ株式会社（本社：石川県金沢市、代表取締役社長：橋爪 浩）は、2020年6月追補収載品8成分15品目を明日、発売いたします。

キョーリン リメディオ株式会社は、今後も信頼感のあるジェネリック医薬品を発売することにより人々の健康に貢献していきます。

記

追補収載品

品 名	包 装
メマンチン塩酸塩OD錠5mg「杏林」	PTP：14錠、56錠 バラ：100錠
メマンチン塩酸塩OD錠10mg「杏林」	PTP：14錠、56錠 バラ：100錠
メマンチン塩酸塩OD錠20mg「杏林」	PTP：56錠、112錠 バラ：100錠
エゼチミブ錠10mg「杏林」	PTP：100錠、140錠 バラ：300錠
レボセチリジン塩酸塩錠2.5mg「杏林」	PTP：100錠
レボセチリジン塩酸塩錠5mg「杏林」	PTP：100錠、500錠
レボセチリジン塩酸塩 DS0.5%「杏林」	バラ：100g
セレコキシブ錠100mg「杏林」	PTP：100錠、140錠、500錠 バラ：300錠
セレコキシブ錠200mg「杏林」	PTP：100錠、140錠 バラ：300錠
タダラフィル錠2.5mgZA「杏林」	PTP：100錠
タダラフィル錠5mgZA「杏林」	PTP：100錠
デュタステリドカプセル0.5mgAV「杏林」	PTP：30カプセル、90カプセル
ラベプラゾールNa錠5mg「杏林」	PTP：100錠
イミダフェナシン錠0.1mg「杏林」	PTP：100錠、500錠
イミダフェナシンOD錠0.1mg「杏林」	PTP：100錠、500錠

イミダフェナシン錠・OD錠0.1mg「杏林」はオーソライズドジェネリックです。詳細につきましては、本日別途リリースしております「イミダフェナシン錠0.1mg「杏林」・イミダフェナシンOD錠0.1mg「杏林」の新発売について」をご覧ください。

以 上

<製品概要>

1. 製品名

和名：メマンチン塩酸塩OD錠5mg/10mg/20mg「杏林」

洋名：MEMANTINE HYDROCHLORIDE OD Tablets

2. 一般名

メマンチン塩酸塩

3. 効能・効果

中等度及び高度アルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制

4. 用法・用量

通常、成人にはメマンチン塩酸塩として1日1回5mgから開始し、1週間に5mgずつ増量し、維持量として1日1回20mgを経口投与する。

5. 薬価

5mg1錠：51.10円

10mg1錠：91.50円

20mg1錠：163.60円

6. 包装及びGS1DataBar（販売包装単位）

5mg

PTP 14錠 (01)14987060309188

PTP 56錠 (01)14987060309195

バラ 100錠 (01)14987060309201

10mg

PTP 14錠 (01)14987060309218

PTP 56錠 (01)14987060309225

バラ 100錠 (01)14987060309232

20mg

PTP 56錠 (01)14987060309249

PTP 112錠 (01)14987060309256

バラ 100錠 (01)14987060309263

7. 薬価収載日

2020年6月19日

8. 発売日

2020年6月19日

9. 特徴

<錠剤の特徴>

- ・「成分名」、「含量」、「屋号」を両面印字
- ・原薬の苦みを抑える添加物を使用
- ・アスパルテーム由来の甘味のある口腔内崩壊錠  
(香料は使用していません)

<PTPの特徴>

- ・製品名を中央に大きく表示
- ・PTP 耳部に含量を大きく表示
- ・1錠毎にGS1コード・成分名・含量を表示

<個装箱の特徴>

- ・切取り可能なタグを採用 (PTP包装のみ)
- ・開封済が分かる表示 (PTP包装のみ)
- ・複数規格があることが分かる表示

<バラボトルの特徴>

- ・副片ラベル採用
- ・ラベルにボトル・錠剤 (1錠) 重量を表示

<製品概要>

1. 製品名

和名：エゼチミブ錠10mg「杏林」

洋名：EZETIMIBE Tablets

2. 一般名

エゼチミブ

3. 効能・効果

高コレステロール血症、家族性高コレステロール血症

4. 用法・用量

通常、成人にはエゼチミブとして1回10mgを1日1回食後経口投与する。なお、年齢、症状により適宜減量する。

5. 薬価

10mg1錠：63.10円

6. 包装及びGS1DataBar（販売包装単位）

PTP 100錠 (01)14987060309348

PTP 140錠 (01)14987060309355

バラ 300錠 (01)14987060309362

7. 薬価収載日

2020年6月19日

8. 発売日

2020年6月19日

9. 特徴

<錠剤の特徴>

- ・「成分名」、「含量」、「屋号」を両面印字

<PTPの特徴>

- ・製品名を中央に大きく表示
- ・PTP 耳部に含量を大きく表示
- ・1錠毎にGS1コード・成分名・含量を表示
- ・薬効「高コレステロール血症治療薬」を表示

<バラボトルの特徴>

- ・副片ラベル採用
- ・ラベルにボトル・錠剤（1錠）重量を表示

<個装箱の特徴>

- ・切取り可能なタグを採用（PTP包装のみ）
- ・開封済が分かる表示（PTP包装のみ）

<製品概要>

1. 製品名

和名：レボセチリジン塩酸塩錠 2.5mg/5mg 「杏林」

洋名：LEVOCETIRIZINE HYDROCHLORIDE Tablets

2. 一般名

レボセチリジン塩酸塩

3. 効能・効果

〔成人〕 アレルギー性鼻炎

蕁麻疹、湿疹・皮膚炎、痒疹、皮膚そう痒症

〔小児〕 アレルギー性鼻炎

蕁麻疹、皮膚疾患（湿疹・皮膚炎、皮膚そう痒症）に伴うそう痒

4. 用法・用量

〔成人〕 通常、成人にはレボセチリジン塩酸塩として1回5mgを1日1回、就寝前に経口投与する。  
なお、年齢、症状により適宜増減するが、最高投与量は1日10mgとする。

〔小児〕 通常、7歳以上15歳未満の小児にはレボセチリジン塩酸塩として1回2.5mgを1日2回、朝食後及び就寝前に経口投与する。

5. 薬価

2.5mg1錠：25.20円

5mg1錠：33.00円

6. 包装及びGS1DataBar（販売包装単位）

2.5mg

PTP 100錠 (01)14987060309379

5mg

PTP 100錠 (01)14987060309386

PTP 500錠 (01)14987060309393

7. 薬価収載日

2020年6月19日

8. 発売日

2020年6月19日

9. 特徴

<ラインナップの工夫>

- ・錠2.5と5mgをご用意

<錠剤の特徴>

- ・成分名、含量、屋号を印字

<PTPの特徴>

- ・錠剤が見えるPTPシート
- ・製品名を中央に大きく表示
- ・PTP耳部に含量を大きく表示
- ・1錠毎にGS1コード・成分名・含量を表示
- ・薬効「抗ヒスタミン薬」を表示

<個装箱の特徴>

- ・切取り可能なタグを採用（100錠包装のみ）
- ・開封済が分かる表示（100錠包装のみ）
- ・複数規格があることが分かる表示

<製品概要>

1. 製品名

和名：レボセチリジン塩酸塩DS0.5%「杏林」

洋名：LEVOCETIRIZINE HYDROCHLORIDE DS

2. 一般名

レボセチリジン塩酸塩

3. 効能・効果

〔成人〕 アレルギー性鼻炎

蕁麻疹、湿疹・皮膚炎、痒疹、皮膚そう痒症

〔小児〕 アレルギー性鼻炎

蕁麻疹、皮膚疾患（湿疹・皮膚炎、皮膚そう痒症）に伴うそう痒

4. 用法・用量

〔成人〕 通常、成人には1回1g（レボセチリジン塩酸塩として5mg）を1日1回、就寝前に用時溶解して経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、最高投与量は1日2g（レボセチリジン塩酸塩として10mg）とする。

〔小児〕 通常、6ヵ月以上1歳未満の小児には1回0.25g（レボセチリジン塩酸塩として1.25mg）を1日1回用時溶解して経口投与する。通常、1歳以上7歳未満の小児には1回0.25g（レボセチリジン塩酸塩として1.25mg）を1日2回、朝食後及び就寝前に用時溶解して経口投与する。通常、7歳以上15歳未満の小児には1回0.5g（レボセチリジン塩酸塩として2.5mg）を1日2回、朝食後及び就寝前に用時溶解して経口投与する。

5. 薬価

0.5%1g：77.00円

6. 包装及びGS1DataBar（販売包装単位）

バラ 100g (01)14987060309423

7. 薬価収載日

2020年6月19日

8. 発売日

2020年6月19日

9. 特徴

<ラインナップの工夫>

- ・DS製剤をご用意
- ・バラ包装をご用意

<製品概要>

1. 製品名

和名：セレコキシブ錠100mg/200mg「杏林」

洋名：CELECOXIB Tablets

2. 一般名

セレコキシブ

3. 効能・効果

下記疾患並びに症状の消炎・鎮痛

関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、肩関節周囲炎、頸肩腕症候群、腱・腱鞘炎

手術後、外傷後並びに抜歯後の消炎・鎮痛

4. 用法・用量

関節リウマチ

通常、成人にはセレコキシブとして1回100~200mgを1日2回、朝・夕食後に経口投与する。

変形性関節症、腰痛症、肩関節周囲炎、頸肩腕症候群、腱・腱鞘炎

通常、成人にはセレコキシブとして1回100mgを1日2回、朝・夕食後に経口投与する。

手術後、外傷後並びに抜歯後の消炎・鎮痛

通常、成人にはセレコキシブとして初回のみ400mg、2回目以降は1回200mgとして1日2回経口投与する。なお、投与間隔は6時間以上あけること。頓用の場合は、初回のみ400mg、必要に応じて以降は200mgを6時間以上あけて経口投与する。ただし、1日2回までとする。

5. 薬価

100mg1錠：19.60円

200mg1錠：30.20円

6. 包装及びGS1DataBar（販売包装単位）

100mg

PTP 100錠 (01)14987060309270

PTP 140錠 (01)14987060309287

PTP 500錠 (01)14987060309294

バラ 300錠 (01)14987060309300

200mg

PTP 100錠 (01)14987060309317

PTP 140錠 (01)14987060309324

バラ 300錠 (01)14987060309331

7. 薬価収載日

2020年6月19日

8. 発売日

2020年6月19日

9. 特徴

<錠剤の特徴>

- ・「成分名」、「含量」、「屋号」を両面印字

<PTPの特徴>

- ・製品名を中央に大きく表示
- ・PTP 耳部に含量を大きく表示
- ・1錠毎にGS1コード・成分名・含量を表示
- ・薬効「消炎鎮痛剤」を表示

<バラボトルの特徴>

- ・副片ラベル採用
- ・ラベルにボトル・錠剤（1錠）重量を表示

<個包装の特徴>

- ・切り取り可能なタグを採用（PTP包装のみ）
- ・複数規格があることが分かる表示

<製品概要>

1. 製品名

和名：タダラフィル錠2.5mg/5mgZA「杏林」

洋名：TADALAFIL Tablets ZA

2. 一般名

タダラフィル

3. 効能・効果

前立腺肥大症に伴う排尿障害

4. 用法・用量

通常、成人には1日1回タダラフィルとして5mgを経口投与する。

5. 薬価

2.5mg1錠：50.30円

5mg1錠：98.20円

6. 包装及びGS1DataBar（販売包装単位）

2.5mg

PTP 100錠 (01)14987060309430

5mg

PTP 100錠 (01)14987060309447

7. 薬価収載日

2020年6月19日

8. 発売日

2020年6月19日

9. 特徴

<錠剤の特徴>

- ・「含量」、「識別コード」を刻印

<PTPの特徴>

- ・製品名を中央に大きく表示
- ・PTP 耳部に含量を大きく表示
- ・1錠毎にGS1コード・成分名・含量を表示
- ・薬効「排尿障害改善薬」を表示
- ・注意喚起「ニトログリセリンなどの硝酸薬と本剤は併用できません。」を表示

<個装箱の特徴>

- ・切取り可能なタグを採用
- ・開封済が分かる表示
- ・複数規格があることが分かる表示

<製品概要>

1. 製品名

和名：デュタステリドカプセル0.5mgAV「杏林」

洋名：DUTASTERIDE Capsules AV

2. 一般名

デュタステリド

3. 効能・効果

前立腺肥大症

4. 用法・用量

通常、成人にはデュタステリドとして1回0.5mgを1日1回経口投与する。

5. 薬価

0.5mg1カプセル：59.30円

6. 包装及びGS1DataBar (販売包装単位)

PTP 30カプセル (01)14987060309461

PTP 90カプセル (01)14987060309478

7. 薬価収載日

2020年6月19日

8. 発売日

2020年6月19日

9. 特徴

<PTPの特徴>

- ・製品名を中央に大きく表示
- ・PTP 耳部に含量を大きく表示
- ・1カプセル毎にGS1コード・成分名・含量を表示
- ・薬効「前立腺肥大症治療薬」を表示

<個装箱の特徴>

- ・切取り可能なタグを採用
- ・開封済が分かる表示



<製品概要>

1. 製品名

和名：ラベプラゾールNa錠5mg「杏林」  
洋名：RABEPRAZOLE Na Tablets

2. 一般名

ラベプラゾールナトリウム

3. 効能・効果

胃潰瘍、十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍、逆流性食道炎、Zollinger-Ellison 症候群、非びらん性胃食道逆流症、低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制  
下記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助  
胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃 MALT リンパ腫、特発性血小板減少性紫斑病、早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎

4. 用法・用量

- 胃潰瘍、十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍、Zollinger-Ellison 症候群  
通常、成人にはラベプラゾールナトリウムとして1回10mgを1日1回経口投与するが、病状により1回20mgを1日1回経口投与することができる。なお、通常、胃潰瘍、吻合部潰瘍では8週間まで、十二指腸潰瘍では6週間までの投与とする。
- 逆流性食道炎  
<治療>  
逆流性食道炎の治療においては、通常、成人にはラベプラゾールナトリウムとして1回10mgを1日1回経口投与するが、病状により1回20mgを1日1回経口投与することができる。なお、通常、8週間までの投与とする。また、プロトンポンプインヒビターによる治療で効果不十分な場合、1回10mg又は1回20mgを1日2回、さらに8週間経口投与することができる。ただし、1回20mg1日2回投与は重度の粘膜傷害を有する場合に限る。  
<維持療法>  
再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては、通常、成人にはラベプラゾールナトリウムとして1回10mgを1日1回経口投与する。また、プロトンポンプインヒビターによる治療で効果不十分な逆流性食道炎の維持療法においては、1回10mgを1日2回経口投与することができる。
- 非びらん性胃食道逆流症  
通常、成人にはラベプラゾールナトリウムとして1回10mgを1日1回経口投与する。なお、通常、4週間までの投与とする。
- 低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制  
通常、成人にはラベプラゾールナトリウムとして1回5mgを1日1回経口投与するが、効果不十分な場合は1回10mgを1日1回経口投与することができる。
- ヘリコバクター・ピロリの除菌の補助  
通常、成人にはラベプラゾールナトリウムとして1回10mg、アモキシシリン水和物として1回750mg（力価）及びクラリスロマイシンとして1回200mg（力価）の3剤を同時に1日2回、7日間経口投与する。なお、クラリスロマイシンは、必要に応じて適宜増量することができる。ただし、1回400mg（力価）1日2回を上限とする。  
プロトンポンプインヒビター、アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は、これに代わる治療として、通常、成人にはラベプラゾールナトリウムとして1回10mg、アモキシシリン水和物として1回750mg（力価）及びメトロニダゾールとして1回250mgの3剤を同時に1日2回、7日間経口投与する。

5. 薬価

5mg1錠：25.10円

6. 包装及びGS1DataBar（販売包装単位）

PTP 100錠 (01)14987060309454

7. 薬価収載日

2020年6月19日

8. 発売日

2020年6月19日

9. 特徴

<錠剤の特徴>

- 「識別コード」を両面印字

<PTPの特徴>

- 製品名を中央に大きく表示
- 1錠毎に成分名・含量を表示
- 薬効「消化器官用薬」を表示